



# 登米市のラムサール条約湿地

じょうやくしゅち

今年で、伊豆沼・内沼は登録40周年!!

蕪栗沼・周辺水田は登録20周年!!

登米市環境キャラクター  
トメル君とオトメちゃん

## 【ラムサール条約湿地ってなんだろう？】



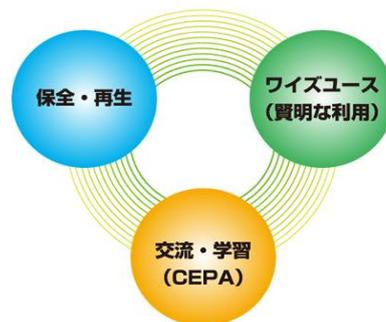
登米市には、豊かな湿地（※）があり、渡り鳥をはじめ、様々な水辺の生きものが、そこで生活しています。

こうした水辺の生きものにとって重要な湿地を、賢く利用して守っていかうという国際的な約束が「ラムサール条約」です。この条約の正式名称は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」ですが、1971年にイランという国のラムサール

という都市で開催された国際会議で採択されたことにちなみ、

「ラムサール条約」と呼ばれています。

条約を結んだ国で、国際的な基準によって重要な湿地として指定し、「国際的に重要な湿地に係る登録簿」に登録された湿地が「ラムサール条約湿地」です。



ラムサール条約の3つの柱

(出典：環境省ホームページ)

※湿原、湖沼、ダム湖、河川、ため池、湧水地、水田、遊水池、地下水系、塩性湿地、マングローブ林、干潟、藻場、サンゴ礁

日本国内では、現在 54 か所の湿地が登録されており、宮城県内には伊豆沼・内沼（登米市・栗原市）、蕪栗沼・周辺水田（大崎市・登米市・栗原市）、化女沼（大崎市）、志津川湾（南三陸町）の4か所があります。

○伊豆沼・内沼は、1985年9月13日に国内で2番目に登録され、2025年に登録40周年を迎えます。

○蕪栗沼・周辺水田は、2005年11月8日に登録され、2025年に登録20周年を迎えます。

**登米市には、国際的に重要と認められた湿地が2か所もあります。**



詳しくは、登米市のほか、環境省や宮城県、(公財) 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団のホームページなどをご覧ください。

登米市市民生活部環境課

電話：0220-58-5553 / 電子メール：kankyo@city.tome.miyagi.jp

登米市公式ホームページ：https://www.city.tome.miyagi.jp/

# どうして湿地は大切ななの？

湿地は、生物多様性を支え、水質浄化や洪水緩和、温暖化防止に加え、農業や漁業の基盤を提供し、自然と人間の生活を守る重要な場所です。

## 【登米市にあるラムサール条約湿地の概要】

### 【伊豆沼・内沼】

日本で2番目にラムサール条約湿地に登録された、登米市と栗原市にまたがる大小2つの天然の淡水湖沼です。厳冬期でも湖面が凍結しにくく、周辺にえさ場となる広大な水田があるため、冬には多くのマガンやオオハクチョウなどが飛来し、国内最大級の水鳥の越冬地となっています。

水深は平均80cm、最大1.6mと浅いのが特徴で、沼の中央部までハスなどの水生植物が生育し、水生昆虫や魚類、鳥類など多種多様な生きものが生息していて、周辺に広がる水田の水源や洪水調整の役割も果たしています。

### 【蕪栗沼・周辺水田】

マガン、オオヒシクイの越冬地として全国でも最大級の飛来数を誇り、遊水地として自然環境が残されてきました。ガンカモ類のえさ場となる周辺水田と沼を一体とした湿地登録が特徴です。

周辺水田では、「ふゆみずたんぼ」（冬の田んぼに水を張り、渡り鳥との共生を目指す農法）の取組が行われています。



伊豆沼・内沼のまわりには、沼の自然や歴史を学ぶことができるサンクチュアリセンターという施設があり、登米市（淡水魚館）、宮城県（鳥館）、栗原市（昆虫館）の3館があります。

また、登米市公式ホームページでは、伊豆沼・内沼生きもの図鑑を見ることができます。（「登米市 生きもの図鑑」で検索）



登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター



### ＜もっと伊豆沼やラムサール条約のことを知りたいときには＞

宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターを管理する（公財）宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団では、伊豆沼・内沼の渡り鳥や水生生物の研究、自然再生事業などを行っており、そのホームページで伊豆沼・内沼に関する様々な情報や、毎年の渡り鳥の飛来状況などが公開されています。

また、現在、同財団の嶋田哲郎研究室長がプロジェクトリーダーを務める、伊豆沼に飛来するハクチョウにカメラをつけてもらい、渡りの様子を画像や位置情報で追跡する国際共同プロジェクト「スワンプロジェクト」が実施されており、ロマンあふれるハクチョウの空の旅の様子も見るすることができます。

・（公財）宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団ホームページ：http://izunuma.org/



### みんなで伊豆沼をきれいに!!

毎年3月に、伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン（ごみ拾い）が開催されます。どなたでも参加できるので、ぜひご参加ください。（開催日・申込方法等詳細は、2月頃に市公式ホームページ等でお知らせします。）